

## 令和元年度北海道地区7国立大学法人工事入札監視委員会定例会議議事要旨

開催日及び場所	令和元年12月20日(金) 北海道大学事務局2号館 大会議室	
委員	委員長 岸浪 建史(学識経験者) 委員 菊地 均(名誉教授) 委員 後藤 正典(公認会計士) 委員 佐藤 昭彦(弁護士)	
審議対象期間	平成30年10月1日～令和元年9月30日	
抽出案件(合計)	5件	(備考) 審議の前に、今年度の委員長を互選により岸浪氏に決定した。
工事(小計)	4件	審議を開始するに当たり、菊地委員から、今年度の審議対象案件の抽出の考え方について説明があった。 抽出案件の個別審議については、各発注機関の担当者から説明を行い、質問等への回答を行った。 次回開催時の案件抽出について、後藤委員が指名された。
一般競争 (調達協定対象工事)	0件	
一般競争 (政府調達協定対象工事を除く)	4件	
通常指名競争	0件	
随意契約	0件	
設計・コンサルティング業務	1件	
委員からの意見・質問、それに対する意見等	意見・質問	回答
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	来年度以降の個別審議の案件については、北海道大学3件、その他の6大学から各1件抽出する案を提案したい。 落札率の高い個別審議案件に関して、項目毎に予定価格との差異を一覧表にするなど工夫すること。	

質 問	回 答
<p>1. 審議対象件数及び契約金額一覧について (基幹校より説明)</p> <p>・特になし</p>	
<p>2. 点検事項該当案件一覧表について (基幹校より説明)</p> <p>・特になし</p>	
<p>3. 抽出案件の考え方について (菊地委員長より説明)</p> <p>・特になし</p>	
<p>4. 建設工事における抽出案件の審議 (1) 競争入札において応札者が1者のみの事業 1. 【北海道大学】創成科学研究棟(WPI)模様替機械設備工 事</p> <p>・機械設備工事の業者はいくつくらいあるか。</p> <p>・公告の開始が11月19日という押し迫った時期であるが、前倒しできないものか。この時期になった理由はあるか。</p> <p>・工事の品質保証という意味から技術者の資格や人数、施工実績を評価し点数化するような方法はあるか。</p>	<p>・札幌市にAランクが576社。Bランクも含めるとかなりの数になる。</p> <p>・予算の決定時期が遅かったことから公告時期が遅れてしまった。</p> <p>・点数化はしていないが、建物の用途・規模・重要性などを考慮に入れ競争参加資格審査委員会にて求める施工実績や技術者の資格について決定している。</p>
<p>4. 建設工事における抽出案件の審議 (3) 落札率が50%以下の事業 (4) 入札参加者に対して低入札業者の割合が80%以上の事業 2. 【室蘭工業大学】電話交換機設備更新工事</p> <p>・落札価格が安価となった要因として、基盤等の材料にデッドストックが使われていることが考えられないか。</p> <p>・一般管理費について予定価格と落札金額に差が生まれた原因は何か。</p> <p>・落札業者の道内での工事実績はあるか。</p> <p>・予定価格と落札価格の大きな差は何が原因か。</p> <p>・この電話交換機の耐用年数はどのくらいを想定しているか</p>	<p>・製品検査の際に担当がチェックしている。</p> <p>・予定価格は積算基準に基づいて積算しているため、差異は業者の企業努力によるものと考えられる。</p> <p>・全国的な実績がある。</p> <p>・今回の工事について、機械(電話交換機)が占める割合が高く、電話交換機のメーカーと落札業者の関係で差が出たと考えられる。</p> <p>・18～20年程度を想定している。</p>
<p>5. 設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議 (1) 競争入札及びプロポーザル方式において応札(応募)者が1者のみの事業 3. 【帯広畜産大学】中央機械室改修設計業務</p> <p>・1者入札となった事情が分かれば教えてほしい。</p>	<p>・設計業者が減少していることや、他省庁、市町村、国立大学法人等が同じ時期に予算示達があるため、業務の開始時期が重なり、参加しづらい状況となっている。</p>

質 問	回 答
<p><b>4. 建設工事における抽出案件の審議</b>  <b>(2) 競争入札において1回目の入札で落札率が99%以上の事業</b>  <b>4. 【北海道大学】(白尻)実験研究棟改築工事</b>          ・落札とならなかった業者の見積りについて、予定価格との差が大きくなっている要因を分析しているか。</p> <p>・直接工事費のうち建具工事について、落札業者の見積りが予定価格より低くなっているが、予定されていた部材が使われているのか。</p>	<p>・特別何が高いというわけではなく全体的な価格、単価が高くなっている。</p> <p>・仕様で要求する性能としては所定のものが入っている。</p>
<p><b>4. 建設工事における抽出案件の審議</b>  <b>(1) 競争入札において応札者が1者のみの工事</b>  <b>1. 【北見工業大学】屈斜路研修所煙突改修その他工事</b>          ・アスベスト撤去工事が集中している時期に入札が行われたとのことだが、時期を遅らせることは可能だったか。</p> <p>・1回目の入札で予定価格を上回り、2回目の入札で100万円下げた形で落札となっている。下げた100万円の内訳はどのようなものか</p>	<p>・防塵のために水を使うため冬期間は好ましくないことから、公告の時期を遅らせることはできなかった。</p> <p>・一般管理費及び現場管理費である。</p>